

## レーザ加工学会講演会 WEB開催参加マニュアル

## 【一般聴講者向け】

2020年 11月 16日 レーザ加工学会 リモート検討WG 作成

### Contents

- 1. 講演会(Zoom会議室)参加に関する注意事項
- 2. 講演会ポータルサイトへのアクセス
- 3. 講演会(Zoom会議室)への入室
- 4. 講演会(Zoom会議室)入室時の注意
- 5. 基調講演·一般講演(HPL、LPM) 聴講要領
- 6. 退室要領
- 7. ポスター・WEB展示セッション参加要領



### 1. 講演会(Zoom会議室)参加に関する注意事項

講演会の基調講演、一般講演(HPL、LPM)、ポスター発表、WEB展示などのすべてのセッションはZoom会議室で 開催されます。基調講演・一般講演とポスター発表・WEB展示は、開催要領および会議室設定が多少異なりますが、 講演会全体を通しての注意事項・禁止事項を以下に記述いたします。

講演会参加各位には、以下の事項を遵守いただくようお願いいたします。

- (1) 講演内容の録画、録音などの記録の禁止
  - → Zoomのレコーディング機能は使用できない設定としています。その他、ビデオカメラ、デジタルカメラ、レコー ダー、PC画面のキャプチャなど、いかなる手段でも講演内容を記録することは厳禁といたします。
- (2) 講演中・発表・展示中の音声品質の確保
  - → 多数の参加者のマイクから入る雑音は聴講の妨げとなりますので、ご自身が発言するとき以外はマイク ミュート(マイクOFF)を厳守して下さい。 また、PC付属のマイク、スピーカーを使用していると周囲の音声を拾ったりハウリングを起こすことがありま すので、ヘッドセット、イヤホンマイクなどを接続して使用されることを推奨いたします。
- (3) 講演中・発表・展示中のビデオ(カメラ)の使用制限
  - → ご自身が発言するとき以外はビデオ(カメラ)OFFとして下さい。発言時にビデオ(カメラ)をONにしてご自身の映像を見せることは必須とはしませんので、適宜ご判断下さい。 ビデオ(カメラ)使用時のバーチャル(仮想)背景の使用はご自身のPCの負荷が大きくなりますので、ハイスペックではないPCを使用されている場合は使用を控えることを推奨いたします。
- (4) 画面共有、「反応」アイコンなどの使用
  - → 一般聴講者の意思表示の手段は、挙手(とその後の指名による発言)およびチャットのみに制限いたします。 本マニュアルに説明されていないZoomの機能を使用することは控えて下さい。



2. 講演会ポータルサイトへのアクセス

講演会の基調講演、一般講演(HPL、LPM)、ポスター発表、企業・団体展示などのすべてのセッション、イベントは、 Zoom会議室で開催され、各会議室には講演会ポータルサイトに記載されたリンクから入室いただきます。 ポータルサイトには、参加者各位に事務局から発信するE-mailに記載されたURLとID、パスワードでアクセスいた だきます。このURLとID、パスワードは、参加申込者以外の方には通知しないようにして下さい。



#### 図1 講演会ポータルサイトのイメージ

なお、このポータルサイトには、講演会開催にご賛同いただいた企業・団体のロゴが掲載されており、企業展示へのリンクから各団体のWEBサイト、紹介動画が参照できるほか、カタログ・技術資料がダウンロードできますので、 是非ご覧いただき情報収集にご活用いただくようお願いいたします。



3. 講演会(Zoom会議室)への入室

WEB開催となる本講演会は、1つのZoom会議室で開催する基調講演、地域セッション、同時に2つの会議室で開催する一般講演(HPLとLPM)、発表・展示の数だけ同時に会議室を開設するポスターセッション、WEB展示(企業・ 団体の製品・技術展示)で構成されます。ポータルサイトにはプログラムに対応したセッション構成表が掲載されて おり、ポスター発表は26P1~、WEB展示は26E1~、27E1~の番号の会議室が割り当てられています。それぞれ のセッション欄に会議室へのリンクが貼られていますので、各セッションの時間帯にポータルサイトのリンクから会 議室に入室するようにして下さい。

下記図2にポータルサイトリンクからの各会議室への入室操作のイメージを示します。



図2 講演会ポータルサイトセッション構成表からの各会議室への入室



## 4. 講演会(Zoom会議室)入室時の注意

本講演会でのすべての講演、ポスター発表、WEB展示は、すべてZoom会議室にて運用されます。 Zoomはアプリ(Zoom Cloud Meetings)またはブラウザで使用できますが、ブラウザでは一部の機能に制限があり、 アプリを使用されることを推奨いたします。このマニュアルでは、アプリでの使用を前提として説明を行います。 Zoomを使用したことがない方は講演会当日より以前にZoomの設定を済ませておくことを推奨いたします。 ポータルサイトの会議室リンクをクリックすると、Zoomアプリが起動、あるいはブラウザでZoomページが表示され ます。Zoomのアカウントを所有されている方はそのままZoom会議室に入室できますが、主催者が参加者として判 別できるような表示名(苗字\_ご所属、例:森\_レーザ加工学会)に設定いただくようお願いいたします。判別しにくいよ うな表示名となっている場合は、図3に示すように一旦サインアウトしていただき、講演会入室時に表示名を設定い ただくようお願いいたします。



図3 Zoomアプリでのサインアウト操作





Zoom会議室に入室する際に、アカウントにサインインしておらず以前の会議の名前を記憶した状態でなければ、 図4の名前入力のウィンドウが表示されますので、この名前を「苗字」ご所属」のようにして下さい。以前の名前が記 憶された状態では、名前を確認することなく会議室に入室することになりますので、その場合は入室後に名前を変 更いただくようお願いいたします。(会議中の名前の変更要領は5. 聴講要領のP.10、図11に記載しています。)



図4 Zoom会議室入室前の名前入力



基調講演、一般講演(HPL、LPMの各セッション)および地域セッションは、各セッションのZoom会議室への入室時 に一旦待機室で待機いただきます(図5)。各セッション会議室担当ホストが入室を許可するまで待機いただきます ので、その間にオーディオ(スピーカーとマイク)のチェック(図6)をしておくことを推奨いたします。このオーディオ チェックは会議室入室後でも可能です。

なお、セッション開始時間以降でも会議室への入室は自由です。入室時に一旦待機室で待機いただくことは変わりません。



図5 Zoom会議室入室前の待機室



WEB開催講演会 : 一般聴講者向けマニュアル

図6 オーディオテストのウィンドウ

ホストが会議室入室を許可すると、オーディオ設定ウィン ドウが表示されます。(図7)

「コンビューターでオーディオに参加」をクリックすると会 議室に入室します。オーディオ(スピーカー、マイク)のテス トをする場合はここでテストを行い(図8)、チェック後会議 室に入室します。

良好な状態で聴講、発言を行うには、ヘッドセットやイヤ ホンマイクを使用することを推奨いたします。PCで設定し たスピーカー、マイクとZoomで設定されているスピーカー、 マイクが異なる場合がありますので、ご注意下さい。



図7 入室許可後のオーディオ設定



#### 図8 オーディオ(スピーカー、マイク)テストのウィンドウ



会議室への入室後は図9あるいは図10のような画面が表示されます。図9の画面では、ミーティングトピックに表示 されるセッション名で入室した会議室が正しいセッションの会議室であることをご確認下さい。司会者、講演者やそ の他参加者のビデオが表示されると図10の画面となり、以後講演中はこの画面内に講演者のスライドなどが表示 されます。

入室時にはご自身のマイクがミュート、ビデオがOFF(マイク、ビデオのアイコンに/[斜線]が入った状態)であることをご確認下さい。聴講中はマイクミュート、ビデオOFFの状態のままとして下さい。そうなっていない場合はホストが強制的にマイクミュート、ビデオOFFの操作を行います。



図9 Zoom会議室入室後の画面

図10 講演中の画面



会議室入室後、まず「参加者ウィンドウ」を表示して下さい(図11-①、②)。参加者ウィンドウはご自身の表示名の 確認および後のP.12-13で説明する質問のための「手を挙げる」操作を行う際に表示しておく必要があります。 参加者ウィンドウを表示するとご自身の名前が最上段に表示されますので、適切な表示(苗字\_ご所属)でない場 合はご自身の名前にポインタを重ねて図11-③の手順で修正して下さい。

マイク、ビデオ(カメラ)の設定は、マイク、ビデオのアイコンの右横の「^」をクリックすると確認できますので、適切な設定となっていることを確認して下さい。ここでマイク、スピーカーをテストすることもできます。(図12)



図11 Zoom会議室入室後の表示名の確認・変更

図12 マイク、ビデオ(カメラ)の設定確認



講演が開始されると講演者のスライドが共有されて画面に表示されます(図13)。

共有スライドを大きく表示したい場合は、画面右上の「全画面表示」ボタンをクリックします。(スライド共有時に自動的に全画面表示になる場合もあります。)

全画面表示を終了したい場合は、「Esc」キーを押すか画面上の「オプションを表示」をクリックしてブルダウンメニューから「全画面表示の終了」を選びます(図14)。質問される際には全画面表示を終了する必要があります。



図13 講演スライド共有表示時の画面

図14 共有スライド全画面表示の終了



質疑応答の時間に質問をする際には、参加者ウィンドウを表示した状態(P.10、図11)で挙手いただくことで座長・ホストに質問の意思表示を行います。

参加者ウィンドウ右下の「手を挙げる」ボタンをクリックすると、図15のように参加者リストのご自身の表示名に挙 手されたことが表示され、座長・ホストが挙手されたことを認知できるようになります。

座長・ホストが挙手された参加者を指名することで、指名された参加者が次ページの操作によってマイクミュートを 解除して直接発言・質問できるようになります。



図15 挙手時の表示状態



質問の意思表示として挙手をした後、座長・ホストに質問者として指名される際には、ロ頭で質問者の名前・所属 が知らされると同時にミュート解除を希望する通知がポップアップして表示されます(図16)。指名を受けた場合は直 ちに「今すぐミュートを解除」ボタンをクリックしてご自身のマイクをONにして下さい。このとき、左下の「ミュート解除」 のアイコンの「/[斜線]」が消えていることを確認し、ご自身の姿を映写したい場合は「ビデオの開始」アイコンもク リックしてカメラをONにして下さい。(カメラのONは任意です。)

質問の始めにご氏名・ご所属を名乗っていただき、質問をして下さい。質問はなるべく簡潔に、一問一答の形式としていただくようご留意下さい。

質疑応答が終わりましたら、図17のようにマイクミュート、カメラOFFの状態に戻していただき、「手を降ろす」ボタン をクリックして挙手状態を解除して下さい。(座長・ホストがこれらの操作を行う場合があります。)



図16 質問時(指名を受けた場合)の操作

図17 質問終了後のマイク、ビデオ、挙手解除操作

13



マイクの不調、接続不良により発言できない場合、あるいは講演中に座長、ホストに伝えたい事項がある場合には、Zoomのチャット機能によるテキストでの連絡が可能です。

チャットを使用するには、Zoom画面のチャットアイコンをクリックし、チャットのウィンドウを表示させます(図18)。講 演聴講時のチャットでは、座長(「共同ホスト」と表示)とホスト(「ホスト」と表示)にのみにしか連絡できません。質問 は座長(共同ホスト)、トラブルなどの連絡はホスト(ホスト)にチャットするようにし、どちらかを送信先に選択して チャットを入力して下さい。座長、ホスト以外の参加者にはチャットは通知されません。

チャットの入力欄に連絡事項を入力し、「Enter」、「Return」キーで送信して下さい。チャットの入力欄で改行したい 場合は、「Shift」+「Enter」(Windows)、「control」+「Return」(Mac)を押下して下さい。座長、ホストからの返信もこ のウィンドウに表示されます。



図18 チャットによる司会者、ホストへの連絡



## 6. 退室要領

講演の途中あるいは講演終了後に会議室を退室される場合は、図19のように「退出」ボタンをクリックし、その後 表示される「ミーティングを退出」ボタンをクリックして下さい。Zoom会議室が終了します。 「退出」ボタンをクリックした後、会議室に留まる場合は、表示される「キャンセル」ボタンをクリックして下さい。 講演セッション終了後、ホストが会議を閉会した場合は、自動的に会議室が終了します。

退室後、再度入室する場合、あるいは別の会議室に入室する場合は、本マニュアル2~3の入室手続きを再度実施して下さい。



図19 会議室からの退室



# 7. ポスター・WEB展示セッション参加要領

本講演会のポスターセッションおよびWEB展示セッションは、各ポスター発表、WEB展示ごとに開設される複数の Zoom会議室で運営されます。ポスター発表、WEB展示の会議室は同じ時間に並行して開設されますので、ポータ ルサイトで聴きたい発表、展示の会議室を選んで入室下さい。セッション中の会議室の入退室・移動は自由です。 ポスターセッション、WEB展示セッションで使用されるZoom会議室は、基調講演、一般講演セッションと同様です が、ポスター発表、展示に適した設定として以下の点が異なりますので、ご注意下さい。

- (1) 各会議室への入室手順
  - → ポスター発表、WEB展示セッションでは待機室を設定しませんので、会議室入室のURLをクリックすると直ち に入室できます。
- (2) 発表者、出展者の判別
  - → 参加者リストの表示名で、発表者、出展者には「(ホスト)」または「(共同ホスト)」が併記されます。
- (3) マイク、カメラの使用
  - → ポスター発表、WEB展示セッションの会議室中では、参加者が自由に自身のマイク、カメラ(ビデオ)の操作 を行うことができます。
    発言したいときにご自身でマイクミュートを解除し、必要に応じてビデオを開始して発表者と会話して下さい。
    発言しないときは、他の方の会話の妨げにならないように、マイクミュート、ビデオOFFとするよう留意下さい。
- (4) チャットの活用
  - → ポスター発表、WEB展示セッションの会議室中では、一般講演よりも自由にチャットを利用いただけます。 ポスター発表、WEB展示中のチャットの使い方は、次ページを参照下さい。
- (5) 会議室の退室手順 → 退室手順は一般講演セッションと同じです。



7. ポスター・WEB展示セッション参加要領

チャットウィンドウの表示、チャットでのテキスト入力方法などの基本操作は一般講演の場合と同じですが、ポス ター発表、WEB展示セッションでのチャットは会議室内の発表者を含む参加者全員に送信することが可能です。全 員に送信することも、個別に送信することも、送信先を選択することでできるようになります。

個別に送信するつもりのチャットを全員に送信しないよう、テキスト入力~送信前に送信先をよく確認するようにして下さい。個別に送信したチャットの送信先名の後には「(プライベート)」が表示されます。

個別のチャットは、メールアドレス・連絡先の交換など、個人的に情報をやり取りしたい場合に活用下さい。



図18 チャットの送信先選択

